

2020 年 10 月 7 日

外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「一般社団法人 National Clinical Database への手術・治療情報登録」への協力をお願い

当院では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：当院において手術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2024 年 12 月 31 日

研究目的・方法：

我が国では各診療科の専門医が関わる手術手技を体系的に把握するため、『一般社団法人 National Clinical Database』（以下、NCD）が設立され、関連学会が連携して症例登録データベース事業を行っています。各施設における各診療科がインターネットを介したシステムを用いて、統計的調査・医療評価調査・臨床研究までの入力を 1 症例ごとに行い、NCD にてデータ管理・分析が行われ、医療の質の向上を図っています。当院でも関連する診療科が本事業へ参加しております。

研究に用いる試料・情報の種類：

登録される情報は日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法、短期および長期の経過、医事請求情報等となります。これらの情報は、それ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないものですが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。情報の取り扱いや安全管理にあたっては、関連する法令や取り決め（「個人情報保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「医療・介護関連事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等）を遵守しています。また、NCD はプライバシーマーク付与事業者として堅実な情報管理を行っています。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、受診された診療科にお問い合わせ下さい。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ること

はありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 准教授

電話番号 058 - 230 - 6235

氏名：松橋 延壽

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 産科婦人科 教授

氏名：森重 健一郎